

第5回産学官連携サミット

〈プロフィール〉

- ▷ 基調講演
- ▷ パネルディスカッション

まつだ いわお
松田 岩夫

内閣府特命担当大臣（科学技術政策）

○学歴：

1956年 岐阜県立加納高等学校卒業
1960年 東京大学法学部卒業

○経歴：

1960年 通産省入省
1986年 衆議院議員初当選
1990年 衆議院議員当選（2期目）
1991年 文部政務次官
1993年 衆議院議員当選（3期目）
1997年 ジョージワシントン大学客員教授
1998年 参議院議員当選
1998年 国会等移転特別委員会委員長
2001年 経済産業副大臣
2002年 国土審議会豪雪地帯対策分科会 特別委員
2004年 参議院議員当選（2期目）
2004年 裁判官弾劾裁判所 裁判員
2004年 国際問題に関する調査会 会長
2005年 内閣府特命担当大臣（科学技術政策、食品安全）
情報通信技術（IT）担当

○役職：

経済産業委員会 委員

第5回産学官連携サミット <パネルディスカッション>

はら じょうじ
原 丈人

株式会社デフタ・パートナーズ
取締役グループ会長

○最終学歴：

1981年 6月 スタンフォード大学工学部大学院卒業 工学博士

○経 歴：

1975年 4月 中央アメリカ考古学研究（79年まで）

1980年 7月 国際連合本部資本開発基金UNフェロー

1985年 4月 デフタ・パートナーズ事業持株会社創業代表に就任

1994年 7月 ボーランド株式会社代表取締役会長（97年12月まで）

2000年 5月 オープラステクノロジー株式会社会長
（2005年2月にインテルと合併）

2003年 3月 米合衆国共和党からナショナルリーダーシップ・アワードを
授与

2003年 3月 米合衆国共和党からビジネス・アドバイザー・カウンシル
の評議会名誉共同議長に就任

第5回産学官連携サミット <パネルディスカッション>

おかむら ただし
岡村 正

株式会社東芝 会長

日本経済団体連合会 副会長

○最終学歴：

1962年 3月 東京大学法学部卒業

○経歴：

1962年 3月 東京大学法学部卒業

1962年 4月 株式会社東芝 入社

1973年 5月 ウィスコンシン大学経営学修士課程修了

1993年10月 情報処理・制御システム事業本部長

1994年 6月 取締役 情報処理・制御システム事業本部長

1996年 6月 常務取締役 情報通信・制御システム事業本部長

1997年 6月 常務取締役（情報・通信システム事業グループ）

1998年 6月 取締役、上席常務（情報・通信システム事業グループ）

1999年 4月 取締役、上席常務、情報・社会システム社社長

2000年 6月 代表取締役、取締役社長

2002年11月 （社）日本経済団体連合会

日本・インドネシア経済委員会委員長

2003年 6月 取締役、代表執行役社長

2004年 5月 （社）日本経済団体連合会 産業問題委員会共同委員長

2005年 5月 （社）日本経済団体連合会副会長

2005年 6月 取締役会長

第5回産学官連携サミット 〈パネルディスカッション〉

こみやま ひろし
小宮山 宏

東京大学 総長

○最終学歴：

1972年 3月 東京大学大学院工学系研究科化学工学専門課程博士課程修了
工学博士

○経歴：

1967年 3月 東京大学工学部化学工学科卒業
1969年 3月 東京大学大学院工学系研究科 化学工学専門課程修士課程修了
1972年 3月 東京大学大学院工学系研究科化学工学専門課程博士課程修了
1972年 4月 日本学術振興会奨励研究員
1972年12月 東京大学工学部化学工学科助手
1977年 5月 東京大学工学部化学工学科講師
1981年 1月 東京大学工学部化学工学科助教授
1988年 7月 東京大学工学部化学工学科教授
1994年 4月 東京大学総長補佐（1995年3月まで）
1995年 4月 東京大学大学院工学研究科教授
1999年 4月 東京大学評議員（2000年3月まで）
2000年 4月 東京大学大学院工学系研究科科長・工学部長
(2002年3月まで)
2001年 4月 東京大学大学院工学研究科化学システム
工学専攻反応プロセス工学講座新工学基礎領域教授
2002年 4月 東京大学副学長（2005年3月まで）
2003年 4月 国立大学法人東京大学理事（2005年3月まで）
2005年 4月 国立大学法人東京大学総長（現在に至る）

第5回産学官連携サミット 〈パネルディスカッション〉

くろかわ きよし
黒川 清

日本学術会議 会長

○最終学歴：

1967年 3月 東京大学大学院医学研究科修了 医学博士

○経歴：

1968年 4月 東京大学医学部内科助手

1969年 7月 University of Pennsylvania 医学部生化学助手

1971年 7月 University of California at Los Angeles (UCLA)

医学部内科上級研究員

1974年10月 University of Southern California 医学部内科準教授

1977年 7月 University of California at Los Angeles (UCLA)

医学部内科準教授

1979年 7月 University of California at Los Angeles (UCLA)

医学部内科教授

1983年10月 東京大学医学部第四内科学教室助教授

1988年 4月 東京大学医学部第一内科学教室教授

1995年 7月 東海大学教授、医学部長（2002年3月まで）、

総合医学研究所長（2004年3月まで）

1998年 4月 東京大学名誉教授

2004年 4月 東海大学総合科学技術研究所教授（～現在）

2004年 4月 東京大学先端科学技術センター客員教授（～現在）

（日本学術会議会員歴）

第17・18・19・20期会員、18期副会長、19・20期会長

第5回産学官連携サミット 〈パネルディスカッション〉

おみ こうじ
尾身 幸次

自由民主党 科学技術創造立国推進調査会会長

○経 歴：

- | | |
|----------|--------------------------------------------------|
| 1956年 4月 | 一橋大学商学部卒業後、通商産業省に入省 |
| 1970年 | 在ニューヨーク総領事館領事、通商産業省南アジア東欧課長、
中小企業庁小規模企業政策課長、等 |
| 1979年 | 科学技術庁官房総務課長 |
| 1981年 | 通商産業省中小企業庁指導部長 |
| 1983年12月 | 衆議院議員初当選（群馬一区）（以来連続8回当選） |
| 1990年 2月 | 大蔵政務次官 |
| 1995年 1月 | 衆議院大蔵委員長 |
| 1995年11月 | 「科学技術基本法」の主たる提出者となり、同法を成立させる。 |
| 1997年 9月 | 国務大臣 経済企画庁長官 |
| 2000年 7月 | 自由民主党幹事長代理 |
| 2001年 4月 | 沖縄及び北方対策担当大臣、科学技術政策担当大臣 |
| 2002年10月 | 自由民主党科学技術創造立国・情報通信開発推進調査会会長 |
| 2004年11月 | 「科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム」主催。
今後、毎年1回京都で開催する予定。 |

○主な著書：

- | | |
|-------|----------------------------|
| 1991年 | 「誇れる日本を造る」（太陽企画出版） |
| 1996年 | 「科学技術立国論－科学技術基本法解説」（読売新聞社） |
| 2003年 | 「科学技術で日本を創る」（東洋経済新報社） |

第5回産学官連携サミット <パネルディスカッション>

あ べ ひろゆき
阿部 博之

内閣府総合科学技術会議 議員

○最終学歴：

1972年 3月 東北大学大学院工学研究科機械工学専攻博士課程修了
工学博士

○経 歴：

1959年 3月 東北大学工学部卒業
1959年 4月 日本電気株式会社入社(1962年2月まで)
1967年 3月 東北大学大学院工学研究科機械工学専攻博士課程修了
(工学博士)
1967年 4月 東北大学工学部講師
1968年10月 東北大学工学部助教授
1975年 8月 ノースウエスタン大学客員研究員(1976年11月まで)
1977年10月 東北大学工学部教授
1993年 4月 東北大学工学部長・工学研究科長
1996年11月 東北大学総長(2002年11月まで)
2002年10月 全米工学アカデミー外国人会員
2002年11月 東北大学名誉教授
2003年 1月 総合科学技術会議議員(常勤)